

# 令和6年度第1回習志野市文化財審議会

## 資料

### 議題第4 報告

- (1) 指定文化財・登録文化財等について
- (2) 埋蔵文化財について
- (3) その他

## 習志野市文化財審議会委員

No.	氏 名	職業・役職等	備 考
1	やまぎし りょうじ 山岸 良二	放送大学非常勤講師	
2	あゆは つかさ 阿由葉 司	元立正大学特任教授	
3	やまもと し の 山本 志乃	神奈川大学教授	
4	くつき りょう 朽木 量	千葉商科大学教授 慶応義塾大学非常勤講師 市川市史編さん委員会委員	
5	おおはし さとこ 大橋 智子	建築家 木更津市史編さん部会委員	

関 係 法 令 : 習志野市文化財保護条例第 19 条第 1 項及び第 2 項

定 数 ・ 任 期 : 5 人以内、2 年

委 嘱 ・ 任 命 期 間 : 令和 6 年 9 月 1 日～令和 8 年 8 月 31 日

## 事務局職員

生涯学習部長 府馬 一雄

生涯学習部次長 芹澤 佐知子

生涯学習部副参事 越川 智子  
(社会教育課長事務取扱)

生涯学習部主幹 小平 扶美子

社会教育課文化財係長 松本 潤

同課主任主事 藤本 光徳

同課主任主事 岩田 薫

## ■報告

### (1) 指定文化財・登録文化財等について

#### ① 県指定文化財

##### ア 旧大沢家住宅

・来館者数 令和6年度：4,062名（令和6年12月31日現在）

・改修工事について

県補助金を活用し、2年計画で茅葺屋根改修工事（表層葺き替え）を行った。本年度は2年目で、南側、西側及び棟の修繕を行った。

※工事のため、令和6年11月16日から令和7年3月7日まで休館。

・畳交換について

株式会社三菱UFJ銀行津田沼支店より畳を12畳寄贈いただき、ザシキ・ヨジョーの畳交換を行った。

開催日	行事名	内容	来館者数
6月23日 （日） ～ 7月7日 （日）	七夕飾り	笹竹を用意し、来館者が書いた短冊を吊るせるようにした。 短冊の作成を「チャレンジオフィスならしの」に協力してもらった。 青少年育成係と連携し、近隣の鷺沼小学校放課後子供教室の児童に、折り紙の七夕飾りを作成してもらった。	—

##### イ 旧鶴田家住宅

・来館者数 令和6年度：8,952名（令和6年12月31日現在）

・改修工事について

茅葺屋根の経年劣化による損傷が激しいことから、令和7年度にL字の谷部分の緊急対応工事を実施する他、県補助金を活用し改修工事（表層葺き替え）に向けた設計業務委託を行う予定となっている。

※緊急工事等の場合、予定が変更となる可能性もある。

開催日	行事名	内容	来館者数
6月23日 （日） ～ 7月7日 （日）	七夕飾り	笹竹を用意し、来館者が書いた短冊を吊るせるようにした。 短冊の作成を「チャレンジオフィスならしの」に協力してもらった。 青少年育成係と連携し、近隣の大久保東小学校放課後子供教室の児童に、折り紙の七夕飾りを作成してもらった。	—
10月20日 （日）	おはなし会	中央図書館と連携し、5歳～小学校低学年を対象とした絵本の読み聞かせを実施した。	8名 （引率者含む）

		<p>【プログラム】</p> <p>1. ねずみのすもう 神沢 利子/文 赤羽 末吉/絵</p> <p>2. かにむかし 木下 順二/作 清水 崑/絵</p> <p>3. かずあそび ウラパン・オコサ 谷川 晃一/作</p>	
9月17日 (火)	お月見会	<p>中秋の名月を鑑賞する機会として夜間開館を実施し、屋敷内にすすきやお月見団子を飾り付けた。</p> <p>文化振興係及び（公財）習志野市文化スポーツ振興財団と連携し、習志野シンフォニエッタ千葉による月待コンサートも実施した。</p> <p>【演奏者】</p> <p>クラリネット 横川 晴児 " 品川 政治 " 近藤 厚志 " 横川 晶子</p> <p>【プログラム】</p> <p>1. モーツァルト 「弦楽四重奏曲第14番 ト長調 K. 387」 第1楽章</p> <p>2. ドビュッシー 「月の光」</p> <p>3. アルビノーニ 「ソナタ ト短調」第1・2楽章</p> <p>4. フランセ 「小四重奏曲」</p> <p>5. サティ 「ジュ・トゥ・ヴー（あなたが欲しい）」</p>	153名
11月15日 (金)	落語会	<p>落語家による落語会を実施した。</p> <p>【出演】 月の家小圓鏡</p> <p>【演目】</p> <p>1席目「たけのこ」 2席目「鈴ヶ森」</p>	21名

## ② 市指定文化財

### ア 史跡等説明板

藤崎森林公園内に設置している木曾王滝森林鉄道機関車の説明板の修繕

を行った。

## イ 藤崎正福寺大イチョウ

昭和51年7月16日付けで習志野市指定文化財に指定し、習志野市名木百選にも選定している藤崎正福寺大イチョウ（樹齢約400年）については、3年毎の樹木医の精密検査や治療、剪定を行っている。

令和5年度の精密検査の結果、①幹部分に円筒状の空洞があること、②上部は車道側に枝葉が生長し重さが集中しているため、台風など強風があった場合には車道側に倒木する危険性が高いこと、などが判明した。このため、安全性の観点から、大イチョウの主幹部分を約半分の高さに剪定した（作業実施日：令和6年6月24日（月））。

## (2) 埋蔵文化財について

### ① 開発に伴う埋蔵文化財の取扱確認・協議業務（令和7年1月末日現在）

千葉県教育委員会の指導に基づき、開発を予定している事業者等に対し、「埋蔵文化財の取扱いについて」に係る確認依頼をするよう指導し、埋蔵文化財保護と開発事業の円滑な進捗を図るよう努めた。

業務名	業務内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
相談	窓口等で、取扱確認依頼を受け付け、回答。	851件 (686件)	881件 (737件)	815件 (669件)	795件 (652件)	(656件)
確認・協議	文書による取扱確認依頼または協議書に対して、現地踏査等を実施し、その結果に基づき埋蔵文化財の有無を回答。	34件 (30件)	23件 (20件)	26件 (21件)	18件 (18件)	(13件)

（括弧内は1月末日の処理件数）

### ② 周知の埋蔵文化財包蔵地における埋蔵文化財の取扱い

周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等を行う者は、文化財保護法第93条第1項・同第94条第1項に基づき、習志野市教育委員会を通して、事前に届出または通知を千葉県教育委員会に提出する義務がある。この届出及び通知に対して、千葉県教育委員会の指導に基づき、市教育委員会は調査員による現地踏査等に基づいてその取扱い（慎重工事・工事立会・発掘調査）を判断し、千葉県教育委員会がこれを決定する。

業務名	業務内容	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
届出・通知	窓口等で受理した届出・通知に対して取扱いを判断し、千葉県教育委員会へ進達する。	17件 (15件)	16件 (13件)	11件 (11件)	8件 (6件)	(24件)

（括弧内は1月末日の受理件数）

以下は、前回の報告以降で手続きを行った届出・通知のうち、試掘、確認調査または本調査実施の取扱いとした地点である。

① 本大久保2丁目遺跡D地点 (N330) 確認調査			
事業者	日本郵便株式会社	原因	郵便局
所在地	本大久保三丁目	調査面積	30.41㎡/698.91㎡
調査期間	令和6年3月27日・28日：確認調査		
特記事項	遺構・遺物無し		

② 大久保駅南遺跡(5) (N331) 試掘→慎重工事			
事業者	株式会社富士見地所	原因	集合住宅
所在地	本大久保三丁目		
調査期間	令和6年4月15日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

③ 谷津貝塚(82) (N332) 確認調査			
事業者	個人	原因	個人住宅
所在地	谷津一丁目	調査面積	19.87㎡/205.10㎡
調査期間	令和6年4月24日・25日：確認調査		
特記事項	奈良・平安時代竪穴建物跡1軒、土坑1基、ピット1基 本調査実施の方向で協議中(協議範囲119.25㎡)		

④ 実籾中村遺跡(20) (N337) 確認調査→本調査			
事業者	個人	原因	個人住宅
所在地	実籾本郷	調査面積	10.60㎡/97.78㎡(確認調査) 14.55㎡/97.78㎡(本調査)
調査期間	令和6年6月5日：確認調査 令和6年7月10日～令和6年7月31日：本調査		
特記事項	縄文時代土坑3基、近世土坑1基・溝2条 サンプルとして、近世ウマ骨 約3.5kgを全量採取		

⑤ 藤崎堀込貝塚J地点 (N343) 確認調査→現状保存			
事業者	個人	原因	個人住宅
所在地	藤崎一丁目	調査面積	14.50㎡/143.80㎡
調査期間	令和6年9月12日・13日：確認調査		
特記事項	縄文時代竪穴建物跡 1軒		

⑥ 花咲台遺跡M地点 (N344) 確認調査			
事業者	一建設株式会社	原因	個人住宅
所在地	花咲二丁目	調査面積	14.50㎡/143.80㎡
調査期間	令和6年10月17日：確認調査		
特記事項	遺構・遺物無し		

⑦ 本大久保5丁目遺跡E地点 (N348) 試掘→慎重工事			
事業者	一建設株式会社	原因	集合住宅
所在地	本大久保五丁目		
調査期間	令和6年11月19日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

⑧ 実籾2丁目東遺跡L地点 (N349) 確認調査→現状保存			
事業者	協進建設株式会社	原因	宅地造成
所在地	実籾二丁目	調査面積	27.20㎡/480㎡
調査期間	令和6年12月3日・4日：確認調査		
特記事項	縄文時代土坑3基		

⑨ 大久保駅南遺跡(6) (N350) 試掘→慎重工事			
事業者	個人	原因	個人住宅
所在地	本大久保二丁目		
調査期間	令和6年12月12日：試掘		
特記事項	遺構・遺物無し		

⑩実籾和田北遺跡（1）（N351） 試掘→確認調査			
事業者	（福）慶美会	原因	老人ホーム
所在地	実籾一丁目	調査面積	775.76㎡／8,000.50㎡
調査期間	令和6年11月5日～令和6年11月8日：試掘 令和7年1月9日～令和7年2月14日：確認調査		
特記事項	<u>令和6年11月8日付で新発見（遺跡No.56）</u> 古墳時代竪穴建物跡13軒、土坑3基、近世溝1条 一部は本調査実施の方向で協議中（協議範囲2,682.90㎡）		

⑪向原南遺跡第1地点（N287） 本調査			
事業者	習志野市鷺沼土地区画整理組合	原因	土地区画整理
所在地	鷺沼三丁目	調査面積	436.2㎡ / 7018.79㎡（本調査）
調査期間	令和6年9月17日～令和6年10月16日：現地作業 令和6年10月17日～令和7年3月31日：整理作業・報告書刊行		
特記事項	株式会社四門文化財に委託して実施 縄文時代土坑81基・小穴32基・性格不明遺構1基（現地作業時） 令和6年10月19日に現地説明会実施		

### (3) その他

#### ① 市史調査

##### ア 市史関係資料の収集・調査

###### a 市史関連資料（図書）の収集

『残照 鉄九・四大隊記念文集』

『光と影 鉄九・四大隊記念文集』

###### b 展示、問合せ等に伴う調査

###### c 寄附受入

・写真（昭和時代の藤崎四丁目、他） 5枚

・畳（旧大沢家住宅） 12畳

#### ② 市史関係資料の保存と活用

##### ア 史資料の整理・保存

市史編さん室保管史資料（写真資料・古文書・文献資料等）を整理。

##### イ 史資料の普及・活用

**a 総合教育センターでの展示**

内容	期間
谷津貝塚出土墨書土器・瓦塔（市指定）	常設
ドイツ兵捕虜収容所関係資料（市指定）	常設

**b 市庁舎での展示**

内容	期間
市内出土考古資料 （鷺沼古墳、谷津貝塚、不三戸貝塚、屋敷貝塚）	令和5年8月～
市内出土考古資料（花咲台遺跡）	令和6年1月～

**c 埋蔵文化財調査室での展示**

内容	期間
市内出土考古資料	常設
縄文人全身骨格パネル	常設

**d 歴史に関する講座**

**【講師派遣】**

開催日	タイトル	主催	参加者数
7月12日（金）	「習志野の御嶽信仰」	菊田公民館	26名
8月19日（火）	「習志野市の年中行事」	千葉工業大学	確認中
10月8日（火）	「習志野市の文化・歴史 について」	社会福祉協議会 鷺沼台支部	17名
12月1日（日）	「習志野市の天道念仏」	実花公民館	25名
12月18日（水）	寿学級 「習志野市の雷信仰」	中央公民館	26名
3月1日（土） 3月7日（金）	学習圏会議研修会 「社寺の装飾的彫刻」	菊田公民館	16名

**【公民館等開催】**

（中央公民館）

開催日	内容	参加者数
5月24日（金）	歴史的資料で読み解く「伊藤音次郎」	135名
7月24日（水）	寿学級「お札のはなし」	24名
10月31日（木）	歴史探訪講座「オリンピックの歴史」	35名
12月18日（水）	寿学級「習志野市の雷信仰」	26名

## (菊田公民館)

開催日	内容	参加者数
7月12日(金)	「御嶽信仰と習志野」	26名
10月24日(木)	市民カレッジスタート編 「久々田界限歴史探訪」	44名
3月1日(土) 3月7日(金)	学習圏会議研修会 「社寺の装飾的彫刻」	16名

## (実花公民館)

開催日	内容	参加者数
5月18日(土) 6月25日(土)	「習志野名木めぐり」	24名
9月26日(木) 10月3日(木) 10月10日(木)	習志野市の3大遺跡めぐり 第1回「東金御成街道を往く」 第2回「房総往還」 第3回「鉄道連隊の道」	35名
11月7日(木)	市民カレッジスタート編 地域歴史探訪「習志野市の街道を往く」	34名
12月1日(土)	「習志野市の天道念仏」	25名

## (袖ヶ浦公民館)

開催日	内容	参加人数
8月28日(水)	子ども講座「お札のふしぎ」	48名
9月5日(木)	市民カレッジスタート編 「日本民間航空の開拓者 伊藤音次郎の生涯」	32名
1月18日(土) 1月25日(土)	大人の教養講座 「郷土料理を作ろう～四国編～」	14名

## (谷津公民館)

開催日	内容	参加者数
5月25日(土)	歴史講座「谷津地区の歴史・文化を学ぶ」	24名
6月1日(土)	歴史講座「谷津地区の散策」	24名
6月8日(土)	歴史講座 「船橋大神宮近隣の歴史・文化を学ぶ」	23名
6月22日(土)	歴史講座「船橋大神宮近隣の散策」	24名
12月3日(火)	伝統文化講座「菊田神社宮司による講話」	13名

(新習志野公民館)

開催日	内容	参加者数
1月7日(火) 1月8日(水) 1月12日(日)	歴史講座 「七福神巡りと習志野ミニ歴史」	48名
1月25日(土) 2月22日(土) 3月1日(土)	歴史講座 「習志野自衛隊及び習志野市内歴史散歩」	38名

(その他 市民カレッジスタート編)

開催日	内容	参加者数
6月6日(木)	「習志野騎兵旅団と秋山好古」	34名
9月26日(木)	「旧鴫田家住宅に行ってみよう」	29名
10月17日(木)	「習志野市で発見された 埋蔵文化財について」 ～最新全国文化財情報～	34名

ウ 研修会等(出席した会議のみ)

a 千葉県北西部地区文化財行政担当者連絡協議会

開催日	場所	会議等	内容
書面開催		総会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役員の改選について</li> <li>・ 令和5年度報告(事業、決算、監査)について</li> <li>・ 令和6年度案(事業計画、予算)について</li> <li>・ 文書規定について</li> </ul>
6月4日(火)	我孫子市	第3分科会 第1回研究会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旧井上家住宅(我孫子市相島新田)見学</li> </ul>
8月21日(水)	船橋市	第1分科会 第71回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 埋蔵文化財業務について(窓口対応、関係課との連携等)</li> <li>・ 発掘調査の件数、体制について</li> <li>・ 整理作業・報告書刊行について</li> <li>・ 遺物の保管体制について</li> </ul>
10月28日(月)	船橋市	第2分科会 第106回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和7年度発表会について</li> </ul>
2月27日(木)	野田市	第2分科会 第107回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和7年度発表会について</li> </ul>
2月28日(金)	船橋市	第1分科会 第72回会議	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 発掘調査の体制について</li> </ul>

**b 千葉県史料保存活用連絡協議会**

開催日	場所	会議等	内容
6月7日 (金)	千葉市	総会及び 講演会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会則の一部改正について</li> <li>・ 令和5年度報告（事業、決算）について</li> <li>・ 令和6年度案（事業計画、予算）について</li> <li>・ 講演「東京大学史料編纂所の史料保存と活用について」</li> </ul>
7月18日 (金)	浦安市	見学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 浦安市郷土博物館（浦安市猫実）見学</li> </ul>

**③ 市史編さん業務について**

**ア 「習志野ーその今と昔 令和版」(仮)の作成について**

地域の歴史を学べる入門書として企画・作成された「新版習志野ーその今と昔」(平成16年刊行)の刊行から約20年が経過していることから、新たな史実を加えるなど編集を見直した「習志野ーその今と昔 令和版」(仮)の作成に、令和6年度より着手している(令和7年度刊行予定)。

**イ 「習志野市史研究」第4号の作成について**

平成15年に第3号を刊行した「習志野市史研究」の第4号の令和7年度刊行に向けて、資料収集、考察等を行っている。

**④ 次期習志野市文化振興計画(令和8年度～)の策定について**

「習志野市文化振興計画」は、本市が培ってきた文化を大事にし、市民ニーズに対応しながら市民の想像力と感性を育み、心豊かなまちを形成するとともに本市の文化に係る将来像とその実現のために必要な取り組みを明確化し、文化振興の施策を効率的・効果的に進めるため、令和3年度から令和7年度まで5年間の計画期間として策定した。

現行計画期間において、新型コロナウイルス感染症の蔓延や、昭和53年の開館より40年以上に渡り本市の文化の拠点として重要な役割を担ってきた習志野文化ホールの長期休館は、市民の文化に多大な影響を与えたが、この現行計画の取組と成果を踏まえつつ、市民アンケートや文化団体とのヒアリングなどを通じて、総合指標の達成度を図ると共に、本市の文化及び文化施策の現状や課題を明確にし、今後の必要な施策と取組を位置付けるため、令和8年度から令和15年度の8年間の計画期間として次期計画を策定する。